

## 1 救助活動の概要

火災、交通事故、水難等災害内容の複雑多様化に伴い、救助活動には高度かつ専門的な知識・技術が要求されるようになってきた。

令和2年中の救助活動状況は、出動件数42件、活動件数32件であり、出動種別は「交通事故」が最も多く13件で全体の約31%を占め、次いで「その他の事故」の12件の順となっている。

要救助人員は38名であり、「建物等による事故」と「その他の事故」が最も多く、それぞれ11名で、全体の28%ずつを占める。

## 2 事故種別出動件数及び活動件数

事故種別 区分件数	火 災		交 通	水 難	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合 計
	建 物	建物以外									
出動件数			13	5		2	10			12	42
活動件数			7	4		2	9			10	32

## 3 事故種別車両別要救出者搬送人員数

事故種別 区分	火 災		交 通	水 難	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合 計
	建 物	建物以外									
要救助人員			9	4		3	11			11	38
救急自動車			7	3			7			4	21
消防機関 その他の車両等											0
消防機関以外の 車両等			1			1				1	3

防災ヘリ・ドクターヘリは「消防機関以外の車両等」に含まれる。

## 4 過去5年間の救助出動件数・活動件数・要救助人員数

事故種別 年	火 災		交 通	水 難	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合 計	活動件数	要救助人員
	建 物	建物以外											
平成28年	1		20	4	2	2	1			12	42	26	33
平成29年			24	2		1	4			9	40	20	32
平成30年	1		14	7	1		6			12	41	19	26
令和元年			9	11		2	6			7	35	22	15
令和2年			13	5		2	10			12	42	32	38